

科目名 (科目番号)	画像検査学実習 (102203)	教員名 河西 美代子 他	学科等	臨床検査	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			オフィスアワー		各担当教員シラバス参照		
授業概要	生理機能検査の中で、超音波検査と眼底検査を主として実習する。特に超音波検査としては、腹部、婦人科、心臓の検査を実習し習熟する。それぞれの検査法、機器の構造と取扱法、患者との対応、安全対策などについて習得する。また、検査結果の解析や評価、疾病との関連性や検査への応用力を身につける。						
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	オリエンテーション	到達目標: 正常および異常画像の特徴とP-Pによるプレゼンテーション法について理解できる。 学習内容: 各種画像検査の正常および異常像の概略とプレゼンテーション法を学習する。				
	2	腹部超音波検査	到達目標: 正常像の描出ができ、異常像の特徴について理解できる。 学習内容: 腹部臓器(肝臓・腎臓・胆嚢・膵臓など)の正常像の描出技術(実習およびデモプレゼンテーション)を学び、異常像の特徴(P-Pによる)について学習する。				
	3	心臓超音波検査	到達目標: 正常像の描出ができ、異常像の特徴について理解できる。 学習内容: 心臓のB・Mモードおよびドプラ法による正常像の描出技術(実習およびデモプレゼンテーション)を学び、異常像の特徴(P-Pによる)を学習する。				
	4	体表・血管系超音波検査	到達目標: 正常像の描出ができ、異常像の特徴について理解できる。 学習内容: 体表(甲状腺、乳腺など)、血管(頸動脈、下肢静脈など)の描出技術(実習およびデモプレゼンテーション)を学び、異常像の特徴(P-Pによる)を学習する。				
	5	サーモグラフィ・眼底検査	到達目標: 正常像および異常像の特徴について理解できる。 学習内容: サーモグラムおよび眼底像の描出技術(実習およびデモプレゼンテーション)を学び、異常像の特徴(P-Pによる)を学習する。				
	6	プレゼンテーション(I)	到達目標: 臓器の特徴・描出方法がプレゼンテーションを通じて理解できる。 学習内容: 班分けによる腹部臓器の描出技術(解剖像・臓器位置・超音波装置の表示方法・臓器描出技術など)を含めたプレゼンテーションを行い、内容・質疑応答を学習する。				
	7	プレゼンテーション(II)	到達目標: 臓器の特徴・描出方法がプレゼンテーションを通じて理解できる。 学習内容: 班分けによる心臓および血流の描出技術(解剖像・臓器位置・超音波装置の表示方法・臓器描出技術など)を含めたプレゼンテーションを行い、内容・質疑応答を学習する。				
	8	プレゼンテーション(III)	到達目標: 臓器の特徴・描出方法がプレゼンテーションを通じて理解できる。 学習内容: 班分けによる表在臓器、血管の描出技術(Bモード、ドプラ法など)の表示方法による臓器描出技術などを含めたプレゼンテーションを行い、内容・質疑応答を学習する。				
成績評価の方法・基準	期末試験(50%) + 各自で決めたテーマについてのプレゼンテーション(50%)						
教科書	最新 臨床検査学講座 生理機能検査学	東條尚子・川良徳弘 編著			医歯薬出版		
参考図書	生理機能検査学実習書	(一社)日本臨床検査学教育協議会			医歯薬出版		
教員からのメッセージ	パワーポイントによる異常画像について、しっかりメモをとってください。プレゼンテーションでは、実習で記録した画像、参考書、ノートなどを引用し誰もが分かり易いパワーポイントを作成し、分かり易く自分の言葉で発表してください。なお、プレゼンテーションの評価基準については初回のオリエンテーションで説明します。						